

コロナに負けない



地域の居場所づくり！

コロナに負けない地域の居場所づくりプロジェクトは、生活支援体制整備事業における第2層協議体の「支えあい活動を広めるには、身近な地域にもっと居場所が必要！」そんな思いから始まりました。

しかし、昨年からの新型コロナウイルス感染拡大の影響をうけ、屋内での居場所づくりは困難となり、屋外での畑作業を通じた居場所づくりを進めることになりました。何分メンバーのほとんどが畑の素人で「場所はどうか？」「道具は何かが必要？」「苗はどうしよう？」とまったくのゼロからのスタートでした。

昨年12月には市内のデイサービス事業所裏の土地をお借りし、民生委員をはじめ地域の方々の協力を得てタマネギの植え付けを行いました。また、令和3年5月には民生委員さんに協力していただき、山麓協議会との連携で耕作放棄地の再生利用として、サツマイモなどを植え、活動が広がっています。

今回は、令和3年5月30日(日)に開催された「畑活(ハタカツ)説明会」の様子をお届けします。

(詳細は2ページ)



SCのつばやき

(生活支援コーディネーター)



畑から広がれ地域の居場所♪

葛城市では、住民が主体となり支えあい助け合いの地域を創るため、生活支援体制整備事業における第2層協議体が、白鳳中学校区、新庄中学校区に分かれ、それぞれ協議を進めています。

新庄中学校区第2層協議体『新庄セブンつながりレンジャー』では、5月30日(日)に「コロナに負けない地域の居場所」畑活プロジェクトの説明会を開催しました(プロジェクトの詳細はゆうあい通信99号参照)。

この活動の趣旨に笛吹神社の持田宮司からご賛同いただき、説明会の開催場所として快く神社を使用させていただきました。

説明会当日は、梅雨入りしているとは思えないほどの晴天に恵まれ、3歳の子どもから89歳の高齢者まで幅広い世代の方々に参加していただきました。

前半は、持田宮司より笛吹神社や地域の歴史など教えていただき、コロナ退散を願って絵馬づくりのワークショップも行いました。また、畑活と協議体についての説明の後、活動者自身の想いと今後の展開についてのお話がありました。

後半は、実際に畑へ移動してサツマイモや夏野菜の成長を見学し『はっぴい農園』でのタマネギ収穫体験。

スーパーに並んでいるのではなく、畑の野菜を見るまなざしはキラキラと輝き「どれが一番大きいかな」「あっ、思ったより小さかった〜」等々、子どもから高齢者までが同じ時間を共有し、誰もが笑顔になれたひと時でした。

居場所を通じて、人がつながり、お互いを思いやり、支えあいが生まれる。そんな支えあいの輪が、はっぴい農園から葛城市中に広がることを願っています。

畑活プロジェクトや協議体の活動にご興味のある方は、是非お気軽に社会福祉協議会までお問い合わせください。

※葛城市社協では、今回のワークショップで使用したキャラクター折り紙の作り方など含めた講座も計画しておりますので、追加情報をチェックしてください。

【ホームページ、ゆうあい通信、instagram：#葛城エール】



畑活プロジェクト
紹介動画



ご家庭で使用していないクワ、スコップなどのご寄附も受付中です!

社協(しゃきょう)は社会福祉協議会の略称です。

葛城市社協 総務課 ☎(48)3373 / 介護福祉課 ☎(48)6636 / 新庄事務所 ☎(69)9902

令和3年度資金収支予算

少子高齢化や核家族化、家庭環境の変化に伴い、福祉課題やニーズも多様なものとなり、多種多様な支援が求められています。また、新型コロナウイルス感染症の影響で、当たり前であった人との交流ができなくなり、人と人とのつながりや支え合いの機会、福祉活動、ボランティア活動等も休止や延期を余儀なくされています。

その中でも、葛城市社会福祉協議会では、今できることを考えながら、住民の皆様とともに、支え合いの活動や地域課題の解決を目指していきたくと考えています。

また、行政、社協、地域住民がそれぞれに進めてきた地域福祉活動に対して、共通の指標となる「地域福祉計画及び地域福祉活動計画」を策定したことで、共通の理念の基、一体となり地域福祉活動を進め、地域のつながりを築き、地域の福祉力を高めることを目指します。

収支予算総額 4億5,832万5千円

地域福祉推進拠点

収入

会費収入	120万円	その他収入	739万3千円
寄附金収入	200万円	拠点区分間繰入金収入	911万1千円
経常経費補助金収入	3,228万4千円	サービス区分間繰入金収入	2,980万3千円
受託金収入	8,837万1千円	基金積立資産取崩収入	2,500万円
事業収入	2,399万7千円	退職手当積立基金預け金取崩収入	1,020万円
受取利息配当金収入	40万1千円		

支出

◆法人運営事業	3,075万円
◆福祉活動事業	2,908万1千円
◆福祉総合ステーション管理運営事業	9,972万7千円
◆ひとり暮らし高齢者配食サービス事業	140万8千円
◆生活支援体制整備事業	938万5千円
◆いきいきヘルスの集い事業	368万7千円
◆誰でもできる水中運動教室事業	72万6千円
◆意思疎通支援事業	119万8千円
◆生活福祉資金貸付事業	51万8千円
◆退職基金運営事業	2,588万円
◆福祉基金運営事業	2,740万円



福祉サービス事業所拠点

収入

事業収入	7万6千円	その他収入	6万5千円
介護保険事業収入	1億1,376万5千円	サービス区分間繰入金収入	2,175万4千円
就労支援事業収入	320万2千円	基金積立資産取崩収入	2,036万4千円
障害福祉サービス等事業収入	6,408万9千円	前期末支払資金残高	500万円
受取利息配当金収入	25万円		

支出

◆居宅介護支援事業	4,225万6千円	◆訪問介護事業	3,865万6千円
◆通所介護事業	4,493万6千円	◆相談支援事業	926万1千円
◆居宅介護等事業	623万6千円	◆生活介護事業	3,593万6千円
◆放課後等デイサービス事業	3,021万6千円	◆介護事業所特定預金積立金運営事業	2,106万8千円

つながろう 手話コラム

～コロナ禍に思うこと～



以前は家族に「手話は恥ずかしい」と反対され、通訳を呼びづらい時代があったと、耳の聞こえない人(ろう者)からお聞きしました。最近では、私が手話活動を通して出会ったろう者の家族から「もっと本人の話を聞いてみたい」、「情報を共有しながらそれぞれの役割をちゃんと決めて家庭生活を送りたい」、「通訳を依頼して良かった」、「手話を学びたい」とおっしゃる声も増え、時代とともにコミュニケーション手段である手話の果たす役割の大きさを感じます。

このコロナ禍で、「週に一回、協会の人と会うだけ、息子は忙しく、コロナの影響も重なって、以前のように顔を見て話す機会も減った」と、私の友人のろう者は誰とも会えないことを寂しく思い、私が病院診察に通訳として同行させていただく3か月に一度の出逢える日をとても楽しみにしておられます。



令和2年度
手話奉仕員養成講座(入門課程)修了式

このように、ろう者の方々は、人とのコミュニケーションを大切に考える方も多いのですが、高齢になるにつれ更に家に引きこもっている方もあり、心配になってきます。

1日も早く、コロナが収束して、これからも多くのろう者の方々とお互いの経験や思いを語り合い、地域の中でもっと手話の輪が広がっていただけると願っています。



ボランティアグループ
葛城市手話サークル友情
会長 高井 敦子



まほろば あいサポート運動

株式会社道の駅葛城において、5月に計6回51名の従業員の皆さまに『あいサポーター研修』を受講していただきました。この研修は、障がいのある人が困っているときなどに、その特性を理解してちょっとした手助けができる人(あいサポーター)を地域の中に増やしていく取り組みです。

皆さまにとっても熱心に受講していただき、「接客対応の多い職場なので、今後も理解と配慮を心がけていきたいです。」とお声もいただいた有意義な研修会となりました。



個人向け緊急小口資金・総合支援資金貸付(新型コロナウイルス感染症特例)の受付期間延長についてご案内

葛城市社会福祉協議会では新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等により生活資金でお悩みの方々に向けた、緊急小口資金等の特例貸付を実施しています。

令和3年6月末までの受付期限でしたが、令和3年8月末まで延長となりました。ご不明な点につきましては、葛城市社会福祉協議会までお問い合わせください。

問い合わせ

総務課 ☎48-3373 (平日9:00~17:00)

ご寄附いただき

ありがとうございます

《令和3年2月1日～5月31日》 (順不同・敬称略)

満中陰志のご寄附

- ・山下 春子 (今在家)
- ・藤田 宗宏 (新在家)
- ・榎井 弘志 (當麻)
- ・福井 俊次 (西辻)
- ・匿名 (中戸)

善意のご寄附

- ・葛城市 商工会女性部
- ・磐城小学校附 属幼稚園PTA

皆様のご寄附に対し、厚く御礼申し上げます。お寄せいただきましたご寄附は、地域福祉に有効活用させていただきます。

*ゆうあいステーション休館日のお知らせ (毎週月曜日、月曜日が祝日の時はその翌日)

7月/5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)

8月/2日(月)・10日(火)・16日(月)・23日(月)・30日(月)

9月/6日(月)・13日(月)・21日(火)・27日(月)

※新型コロナウイルスの拡大防止対策として各催しの中止や、臨時休館する場合があります。ご来館の前にお電話か社協ホームページでご確認ください